

## 第2章 各総室の平成27年度事業概要

### 第2章 - I 保健総室の概要

# I - 1 指導予防課

## 1 医務薬務

### (1) 医務

人口 10 万人当たりの医療施設数、医療従事者数とも、県平均、全国平均よりも少なく、また、医療施設、医療従事者がむつ市に集中しています。

病院等の立入検査は、病院等の医療機関が、医療法その他関係法令により規定された人員及び構造設備を有し、かつ適正な管理を行っているか否かについて検査することにより、科学的かつ適正な医療を行う場にふさわしいものとするを目的として行っています。

院内の事故防止対策の実施状況の確認のほか、医療従事者の勤務状況の確認に重点を置いて実施しました。

#### ア 医療施設数等

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

区 分	総 数	むつ市	大間町	東通村	風間浦村	佐井村
病 院	4	3	1			
病 床 数	632	584	48			
一 般	454	406	48			
精 神	54	54				
結 核	0	0				
感 染 症	4	4				
療 養	120	120				
一般診療所	47	39	1	3	1	3
無床診療所	38	31	1	2	1	
有床診療所	9	8		1		
病 床 数	113	94		19		
歯科診療所	23	19	1	2		1
助 産 所	0					
施 術 所	32	29	3			
歯科技工所	6	4	1			1
介護老人保健施設	4	3		1		

※ 一般診療所には特別養護老人ホーム等に設置されている入所者専用の医務室等を含む。

#### イ 医療従事者数

(平成 26 年 12 月 31 日現在)

区 分	総 数	むつ市	大間町	東通村	風間浦村	佐井村
医 師	104	95	6	3		
歯 科 医 師	36	32	2	1		1
薬 剤 師	83	77	2	4		

#### ウ 立入検査の状況

区分	25		26		27	
	対象施設数	対象施設数	対象施設数	立入件数	対象施設数	立入件数
病 院	4	4	4	4	4	4
一 般 診 療 所	47	44	44	19	44	16
歯 科 診 療 所	23	23	23	6	23	9
助 産 所						
施 術 所	31	35	35	7	32	11
歯 科 技 工 所	6	6	6		6	

エ 救急告示医療機関

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

No.	施設名	所在地	告示年月日	TEL
1	むつ総合病院	むつ市小川町一丁目2-8	平成26年2月12日	22-2111
2	国民健康保険大間病院	下北郡大間町大字大間字大間平20-78	平成26年2月12日	37-2105

(2) 薬務

薬局・医薬品販売業・毒物劇物販売業のほとんどは、むつ市に集中しています。薬事監視は主に管理者の適正管理、手続等の記録の保存、制限品目の確認及び服薬指導の実施状況の確認に重点をおき実施しました。

また、麻薬取扱施設についても立ち入りし、記録・残数の確認等、適正使用についての指導を行いました。

ア 薬務関係施設数

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

区分	市町村名					
	総数	むつ市	大間町	東通村	風間浦村	佐井村
医薬品製造業（専業）	1	1				
化粧品製造販売業	1		1			
化粧品製造業	1		1			
薬局製剤製造販売業	4	4				
薬局製剤製造業	4	4				
薬局	23	21	1	1		
店舗販売業	19	15	1	1		2
一般販売業	0					
卸売販売業	7	5		2		
配置販売業	0					
配置従事者	11	9		1		1
特例販売業	1			1		
	1		1			
	0					
	0					
医療機器修理業	4	3		1		
高度管理医療機器等販売業等	34	30	1	3		
管理医療機器販売業等	145	132	7	3	2	1
毒物劇物販売業	41	29	3	6	1	2
	30	20	3	5	2	2
	8	6	1	1		
	3	3				
麻薬取扱施設	57	49	2	4	1	1

## イ 薬務関係監視の状況

区分	25		26		27	
	対象施設	対象施設	対象施設	監視件数	対象施設	監視件数
医薬品製造業（専業）	1	1	1		1	
化粧品製造販売業	1	1	1		1	
化粧品製造業	1	1	1		1	
薬局製剤製造販売業	5	4	4	2	4	3
薬局製剤製造業	5	4	4	2	4	3
薬局	22	23	23	12	23	15
店舗販売業	21	21	21	11	19	9
一般販売業						
卸売販売業	7	7	7	4	7	3
薬種商販売業						
配置販売業						
特例販売業	1	1	1	2	1	
医療機器修理業	4	4	4	2	4	2
高度管理医療機器等販売業等	31	32	32	18	34	18
管理医療機器販売業等	125	129	129	9	145	13
毒物劇物販売業	41	41	41	18	41	20
麻薬取扱施設	56	58	58	38	57	30

## ウ 大麻・けしの除去状況

大麻については、過去に管内で自生していた場所があるため調査しました。

けしについては、不正栽培の発見があり、栽培者に除去させました。

### (i) 大麻除去本数

区分		年度		25	26	27
管内	調査除去延箇所数					
	除去本数					
県内	調査除去延箇所数			202	180	192
	除去本数			288, 329	77, 357	373, 622

## (ii) けし除去本数

区分		年度		
		25	26	27
管内	調査除去延箇所数	55	76	85
	除去本数	280	306	3, 229
県内	調査除去延箇所数	409	241	339
	除去本数	24, 615	8, 460	18, 930

## エ 献血バスによる献血状況

市町村献血推進協議会により、地域住民への献血思想の普及、職場における献血協力体制の組織化、献血バスの運行の手配等、広く献血活動が行われています。

管内献血者数 平成 26 年度 1, 776 人 → 平成 27 年度 1, 690 人

献血バス県全体 平成 26 年度 27, 515 人 → 平成 27 年度 23, 578 人

区分	全血献血（献血バス）				
	目標量 (L)	確保量 (L)	達成率 (%)	200ml (人)	400ml (人)
市町村					
むつ市	492.0	551.2	112.0	66	1, 345
大間町	49.2	58.8	119.5	0	147
東通村	49.2	51.2	104.1	0	128
風間浦村	16.4	14.4	87.8	0	36
佐井村	16.4	13.6	82.9	0	34
管内計	623.2	689.2	110.6	66	1, 690
青森県	9, 364.4	9, 259.8	98.9	859	22, 720

※ 献血バス（成分バス）は、21 年度から廃止となっている。

## オ 薬物乱用防止啓発活動

実施事項	開催日	場所	対象者	対象人数
青森県薬物乱用防止 指導員むつ地区 協議会総会	平成 27 年 6 月 25 日(木)	むつ来さまい館	青森県薬物乱用 防止指導員	16 名
研修会	平成 27 年 6 月 25 日(木)	むつ来さまい館	青森県薬物乱用 防止指導員	16 名
薬物乱用防止教室	平成 27 年 7 月 16 日(木)	むつ市立近川中 学校	生徒及び教職員	42 名
薬物乱用防止教室	平成 27 年 12 月 17 日(木)	大間町立奥戸小 学校	生徒及び教職員	38 名
薬物乱用防止教室	平成 28 年 1 月 26 日(火)	県立大湊高校川 内校舎	生徒及び教職員	45 名
青森県薬物乱用防止 指導員むつ地区 協議会臨時総会	平成 28 年 1 月 28 日(木)	むつ来さまい館	青森県薬物乱用 防止指導員	14 名

## 2 感染症予防

### (1) 感染症サーベイランス事業（定点把握感染症）

管内における定点医療機関は6か所で、インフルエンザ6か所・小児科4か所・眼科1か所・基幹1か所からの報告を集計し、週単位または月単位で県や国へ報告しています。

平成27年において、最も報告数が多いのはインフルエンザ、これに続いて、感染性胃腸炎となっています。

感染症の発生動向をみながら、関係機関に情報提供し感染拡大防止に活用しています。

感染症サーベイランス年次状況

報告(届出)区分	調査単位(届出期間)	疾患名	平成25年	平成26年	平成27年
インフルエンザ定点	週(次の月曜)	インフルエンザ	1,749	2,615	1,193
小児科定点	週(次の月曜)	RSウイルス感染症	50	44	33
		咽頭結膜熱	10	28	43
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	119	152	103
		感染性胃腸炎	1,138	1,388	1,166
小児科定点	週(次の月曜)	水痘	194	539	72
		手足口病	227	8	798
		伝染性紅斑	1	15	205
		突発性発しん	84	60	85
		百日咳			
		ヘルパンギーナ	138	99	80
		流行性耳下腺炎	126	72	40
眼科定点	週(次の月曜)	急性出血性結膜炎			
		流行性角結膜炎	1		3
性感染症定点	月(翌月初日)	性器クラミジア感染症	16	19	7
		性器ヘルペスウイルス感染症		1	
		尖形コンジローム	1	2	3
		淋菌感染症			
基幹定点	週(次の月曜)	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1		
		細菌性髄膜炎			
		マイコプラズマ肺炎	172	192	156
		無菌性髄膜炎		1	
	月(翌月初日)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	11	2	8
		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			
		薬剤耐性緑膿菌感染症			
		薬剤耐性アシネトバクター感染症			

注) 感染症発生動向調査システムデータから

### (2) 青森県肝炎治療特別促進事業（肝炎治療費助成制度）

平成20年度より、将来の肝硬変、肝がんの予防及び肝炎ウイルスの感染防止を図ることを目的にインターフェロン治療による「肝炎治療医療費助成」を行っています。医療費助成の対象は年々拡大しており、平成26年9月にはC型慢性肝炎又はChild-Pugh分類AのC型代償性肝硬変に対するインターフェロンフリー治療（ダクラタスビル及びアスナプレビル併用療法）が医療費助成の対象になっています。

肝炎治療受給者証申請件数

(件)

区分 年度	インターフェロン治療	インターフェロン 3剤併用治療	インターフェロン フリー治療	核酸アナログ製剤治 療
平成27年度	0	1	41	43
平成26年度	13		4	33
平成25年度	14			28

### 3 結核予防

我が国における近年の結核罹患状況は、若年者層では低いですが、社会の高齢化と共に発病者の高齢化も進み全体では横ばいの傾向にあります。管内では、幸いなことに若年者の発病は少なく、集団感染事例は起きていませんが、受診の遅れや診断の遅れによる重症化がみられます。

平成19年4月1日より結核予防法が「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に統合され、定期健康診断の結核検診は一般住民・事業所等の必ず検診を受けなければならない者（対象）が緩和されました。一方、接触者健康診断は通知から勧告、措置と強化されました。

#### (1) 結核診査協議会

結核診査協議会は月2回開催し、結核患者の入所命令の可否及び医療内容の適否について診査しています。

区分 年度	感染症法第37条の2関係 (医療内容の適否)	感染症法第37条関係 (入所勧告の可否)	計 (件)	備 考
平成27年	13	13	26	
平成26年	13	8	21	
平成25年	18	13	31	

#### (2) 新登録患者数（市町村・年齢別）

全国的には結核患者が高齢者に偏在する傾向は変わりませんが、若年者の発病も無くならない点を留意しなければなりません。管内の高齢者層の70才以上では、25年50%、26年100%、27年83%となっています。 (平成27年度)

年齢階級 市町村	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70	計	結核感染症 (別掲潜在性)
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
むつ市	4	9	14	19	29	39	49	59	69		3	3
大間町										1	1	
東通村												
風間浦村										1	1	
佐井村										1	1	1
平成27年							1			5	6	4
平成26年										7	7	3
平成25年							2	1	2	5	10	10

### (3) 全登録者数（市町村・年齢別）

全登録者数は高齢者層に多く、70歳以上で50%を占めています。（平成27年12月31日現在）

市町村	年齢階級										
	0 ～	5 ～	10 ～	15 ～	20 ～	30 ～	40 ～	50 ～	60 ～	70 ～	計
むつ市	4	9	14	19	29	39	49	59	69		
大間町											
東通村										1	1
風間浦村											
佐井村										1	1
平成27年					1	1	2	1	3	8	16
平成26年					1	1	1	1	2	8	14
平成25年						1		2	3	4	10

※ 潜在性結核感染症は除く

### (4) 結核患者登録状況（市町村・活動性別）

#### ア 新登録患者

（平成27年）

市町村	計	性別		肺結核				活動性 肺外 結核
		男	女	登録時菌所見				
				喀痰塗抹陽性		その他の結核菌 陽性	菌陰性 その他	
				初回治療	再治療			
むつ市	6	4	2	2		2	2	
大間町	1		1					1
東通村	0							
風間浦村	1		1	1				
佐井村	2	1	1	1		1		
計	10	5	5	4	0	3	2	1

※ 潜在性結核感染症は除く



イ 全登録患者

(平成27年12月31日現在)

市町村	計	性別		活 動 性 結 核					不活動性結核	
		男	女	肺 結 核			活動性肺外結核			
				登録時菌所見						
				喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性		菌陰性その他		
初回治療	再治療									
む つ 市	13	9	4	1		1	1		10	
大 間 町	0									
東 通 村	0									
風 間 浦 村	1		1						1	
佐 井 村	1	1				1				
計	15	10	5	1	0	2	1	0	11	

※ 潜在性結核感染症は除く

(5) 結核患者有病率及び罹患率

人口の少ない町村では、患者1人が有病率・罹患率に与える影響が大きく、増減の変動が大きくなるため単年の結果による評価が困難ですが、平成25年から罹患率が減少しています。

区分	人口 H27・10・1推定人口	登録活動性 患者数	有病率 (人口10万人対)	新登録 患者数	罹患率 (人口10万人対)
む つ 市	50,506			3	5.9
大 間 町	5,220			1	19.1
東 通 村	6,604				
風 間 浦 村	1,977			1	50.6
佐 井 村	2,152			1	46.5
平成27年	74,459	0	0	6	8.1
平成26年	75,804	3	4.0	7	9.2
平成25年	77,063	3	3.9	10	13.0

(注) 登録活動性患者数：有病率は平成27年12月31日現在

新登録患者数：罹患率は平成27年中

※ 有病率 = (年末活動性全結核患者数) ÷ (人口) × (10万)

※ 罹患率 = (年間新登録患者数) ÷ (人口) × (10万)

※ 潜在性結核感染症は除く

## (6) 定期結核健康診断

### ア 一般住民結核検診状況

(平成 27 年度)

種別 市町村別	胸部X線撮影			BCG接種		
	対象数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B)/(A) %	対象数 (C)	被注射者数 (D)	受診率 (D)/(C) %
むつ市	10,535	2,566	24.3	479	444	92.7
大間町	553	279	50.5	31	31	100.0
東通村	2,149	743	34.6	63	56	88.9
風間浦村	515	190	36.9	6	6	100.0
佐井村	1,534	376	24.5	5	12	240.0
平成27年	15,286	4,154	27.2	584	549	94.0
平成26年	1,549	3,680	23.7	632	587	92.9
平成25年	13,257	2,547	19.2	516	397	76.9

(注) (B) は間接撮影を省略して直接撮影のみ行った者を含む。

### イ その他事業所等結核健康診断状況

(平成 27 年度)

	エックス線検査			精密検査 指導区分			
	対象数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B)/(A) %	対象数 (C)	受診者数 (D)	受診率 (C)/(D) %	菌検査
使用者	705	683	96.9	1	1	100.0	
学校長	710	704	99.2	8	8	100.0	
施設長	690	630	88.4	20	19	95.0	
平成27年度	2,105	2,017	95.8	29	28	96.6	
平成26年度	2,207	1,189	53.9	41	33	80.5	1
平成25年度	2,913	2,821	96.8	40	33	82.5	

## (7) 接触者健康診断

接触者健康診断においては、胸部X線検査 16 件、QFT-3G検査 34 件実施しました。

接触者 健康診断	胸部X線検査 直接撮影者数	QFT-3G検査数	被発見者	
			結核患者	発病の恐れがある者
家族	14	14		
その他	2	20		

## 4 会議

### (1) 下北地域保健医療推進協議会

この協議会は、青森県保健医療計画に基づく地域における保健医療活動を効果的に推進するために設置しており、保健医療福祉に従事している者、学識経験者、行政機関の職員及び関係団体の役職員等を委員に、地域の課題や取り組みについて協議し、保健医療計画に反映していくものです。

平成27年度は、以下のとおり地域協議会及び保健対策部会を開催しました。

開催日時	開催場所	出席数	内 容
平成27年 9月8日(火) 18:30～20:00	むつグラ ンドホテル	委員 25名 オブザー バー 4名	<p>◆第1回下北地域保健医療推進協議会及び同保健対策部会合同会議</p> <p>1 議事</p> <p>(1)報告事項 下北地域健康なまちづくり事業の取組状況について</p> <p>(2)協議事項 ア I LOVE 下北健康21(第2次) 目標項目の達成状況等について (主に喫煙対策について)</p> <p>イ 平成27年度下北地域健康アップフォーラムの開催について</p>
平成27年 10月18日 (日) 11:30～16:00	むつグラ ンドホテル	保健医 療関係 者や一 般住民 等 600名	<p>◆平成27年度下北地域健康アップフォーラム</p> <p>(1)オープニング 近川保育園児による和太鼓演奏</p> <p>(2)表彰式 若者、高校生による未来の下北ヘルシーなご飯 レシピコンテスト</p> <p>(3)トークセッション テーマ:「子どもたちの健やかな未来へ」 野菜料理研究家 斉藤とま江氏 むつ青年会議所副理事長 高屋龍一氏 むつ市キッズパーク所長 原朱美氏 東通村立東通小学校長 宮野正範氏</p> <p>(4)特別講演 テーマ:「今からできる!大人のラジオ体操で イキイキ元気!」 ～ いつまでも若々しいね!と言わせたい ～ 講師 整形外科医・スポーツドクター 中村格子氏</p> <p>(5)その他 体験・展示コーナー、試食コーナー、ゆるキャラふれ あいコーナー、「だし活」コーナー、ヘルスプロモーションカー展示</p>

<p>平成 28 年 3 月 1 日 (火) 18:30~20:00</p>	<p>むつグラ ンドホテ ル</p>	<p>委員 26 名 オブザ ーバー 5 名</p>	<p>◆第 2 回下北地域保健医療推進協議会及び同保健対策部 会合同会議 1 議事 (1) 報告事項 ア 平成 27 年度下北地域健康なまちづくり事 業実施状況 (健康アップフォーラム) につい て イ 平成 28 年度下北地域県民局地域健康福祉 部保健総室 (むつ保健所) 重点事業 (予定) について (2) 協議事項 ア 受動喫煙対策推進について イ がん死亡率を減らすために (3) 情報提供 ア 保健・医療・福祉包括ケアシステムについ て イ 地域医療構想について</p>
------------------------------------------------	----------------------------	--------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## (2) 下北地域新型インフルエンザ対策協議会

この協議会は、下北地域における新型インフルエンザ対策の充実を図るため、二次医療圏ごとに設置され、医療・消防・警察・行政関係者等を委員に、圏域における新型インフルエンザにかかる医療提供体制や下北地域新型インフルエンザ医療確保シートの策定について協議を行います。

平成 27 年度は協議会委員に地域災害コーディネーターを追加委嘱しました。

## (3) 下北地域災害医療対策協議会

この協議会は、災害時において関係機関が連携して地域医療を確保するため、二次保健医療圏ごとに平成 26 年度から設置され、医療・消防・行政関係者等を委員に、災害時の医療提供体制の確保・構築のために協議を行い、災害時には、圏域の災害医療に関する基本的な情報の収集・整理、医療資源の確認及び災害時の医療連携体制を構築するに当たって必要な資源の把握、関係機関の情報共有、医療ニーズの把握・分析等を行います。

平成 27 年度、協議会の開催はありませんでした。

# 5 研修

## (1) 地域保健関係者研修

多様化・高度化する保健ニーズを有する地域住民がより主体的に健康を高め、地域において安心して生活できるよう、その支援者である地域健康福祉部・市町村等の地域保健関係者が、健康な地域づくりを目指して専門的知識や技術を習得し、生活者重視の視点にたった保健福祉サービスが提供できるように、地域保健関係者の資質の向上及び関係者間の連携強化の方法について研修することを目的として実施しました。

回数	年月日	研修内容		対象者	受講者数				
		テーマ	講師等		健康福祉部	市町村	関係者	その他	計
1	平成27年 8月31日	保健師連絡会議 (第1回) (1) 情報提供及び情報交換 ①データヘルス計画の進捗状況について ②糖尿病保健医療連携支援システム構築事業の取組について ③H27年度下北地域健康なまちづくり事業について ④健康21計画及び健康増進計画について	なし	管内保健師 (リーダー期保健師、地域包括支援センター保健師)	8	7			15
2	平成27年 9月3日	第2回下北すこやか子育て百人会議 ～下北の子どもの肥満について～保護者が行動しやすくなるために具体的に出来ること	青森県立保健大学健康科学研究科教授 吉池 信男  むつ・下北歯科医師会長 田中 志昌  どんぐりこどもクリニック 院長佐々木 正人	地域のこどもに関わる多職種のみんな(保育園・幼稚園・こども園・小学校、市町村、県民局・下北教育事務所・下北ブランド研究所、食生活改善推進員・保健協力員)など	9	6	40	5	60
3	平成27年 9月25日	研修テーマ ①「むつ・下北地区における生活保護と健康問題～福祉と保健の連携に向けて～」 ②「田子町の健康づくり～特定健診受診率向上に向けた取り組みについて～」	下北地域県民局地域健康福祉部福祉こども総室 総括主幹 越後林 一  田子町健康増進課 総括主任保健師酒井 千鶴子	民生委員、市町村関係者、ケアマネージャー、保健協力員、地域健康福祉部	17	25	17		59
4	平成28年 3月15日	保健師連絡会議 (第2回) (1) 情報提供及び情報交換 ①市町村の保健活動状況について(健康宣言後の取組) ②平成27年度下北地域健康なまちづくり事業の取り組み状況について ③健活状況について	なし	管内保健師 (リーダー期保健師、地域包括支援センター保健師)	7	8			15

## (2) 看護学生等実習状況

実習学校名	実習期間・学生数	実習内容
青森県立保健大学健康科学部看護学科 「地域看護学実習Ⅱ」	7月6日～9日 4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・所長、次長、各課長、各課担当者（母子・難病・精神・結核・感染症等）からの業務説明</li> <li>・家庭訪問見学、訪問後カンファレンス</li> </ul>
弘前医療福祉大学保健学部看護学科 「地域看護学実習Ⅱ」	10月6日～7日 6名	
弘前学院大学看護学部看護学科 「公衆衛生看護学実習」	5月26日～29日 4名	
青森県立保健大学健康科学部栄養学科	6月15日～19日 3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・所長、次長、各課長、担当者（母子・健康づくり・地区組織活動）からの業務説明</li> <li>・健康教育、1歳6ヶ月健診・給食施設巡回指導等見学</li> </ul>
東北生活文化大学家政学部家政学科 健康栄養学専攻	6月15日～19日 1名	